

意見交換会実施報告書

開催日時		平成24年12月3日（月） 午後7時00分 ～ 午後8時35分
開催場所		豊里公民館（研修室）
出席議員		代表者 庄子 喜一 司会者 星 順一 報告者 及川 昌憲 記録者 熊谷 憲雄、 工藤 淳子
参加市民数		9人
実施内容報告	議会報告	○ 議会・委員会などの開催状況 ○ 議員の活動状況 ○ 市議会改革推進会議を設置 ○ 議員定数について
	意見交換	（議員定数について） Q 議員定数に対する各会派の考え方は。 A（登米フォーラム）隣接する石巻市・気仙沼市・大崎市・栗原市・一関市のうち、本市より人口の多い石巻市と大崎市が30人に削減することから、人口比から24名が望ましいと思います。 （新・立志の会）合併時と比較した人口減少、歳費の削減を考慮しながらも、多様な課題解決の重要な組織としての機能保全を図る上で大幅な削減は控えるべきで、4常任委員会より各1名ずつの減とし、4名減の26名が妥当と考えます。 （日本共産党市議団）議会として市民の声を聞いて、地域の要望の応えるには今の30人の定数は必要だと思います。 （登米・みらい21）定数を減らしても議会への信頼は回復しません。定数削減の前に改革しなければなりません。議会は新しい議員が絶えず入ってくる澱みのない議会を作る必要があります。魅力ある議会づくりのためには身近で成果の見える議会、存在感のある議会へと発信力を強める必要があります。そのためには政策集団としての会派の結束を深め、論戦を強化し議会を主導しなければなりません。また、政策を考えるタウンミーティングなどの定期開催等、市民現場の問題、課題に向き合い地域密着の方向に舵を取り、常任委員会、特別委員会活動を展開、市民の思いが政策として実現できる体質に改めなければなりません。そのためにも、通年議会制度はこの実践のツールと思います。定数の大幅削減はもう少し先にすべきと考えます。しかし難しい改革を市民にお願いする前に議会自ら率先し定数削減する意義も重要と考えます。 （会派に属さない議員）削減すると、地域の声をしっかり届ける機能が損なわれます。将来は削減も必要ですが、今の段階では30人でしっかりやるべきと思います。登米フォーラムや登米みらい21と同じ考えで、26人が

	いいという人もいます。 ○ 定数削減はしなくてもいい。報酬や政務調査費を減らすべき。 ○ 定数はそのままの方がいい。こだわる必要はないんじゃないか。 ○ 人数を減らすのは賛成しない。報酬を減らした方がいい。 ○ 定数については近隣の市町村ということではなく、独自の考え方を望む。 (その他の事項) Q 市民と議員の距離が遠い。市民の意識を変えるのは議員の仕事、意識改革を進めてほしい。地元の議員と町民が話し合うことが大事（議会報告会など）。 A その通りだと思います。議員は、もっと市民とのつながりをきちんとすることが大切だと思います。議会は基本条例を作って具体的に歩み出したところであり、努力したいと思います。 Q 行政視察をやって、どう役に立っているのか。 A 先進地の事を広く勉強して、新しい提案や予算の有効な活用、経費削減など提案している。議員のレベルを上げるには、必要な経費だと思います。市民に役立つ政策提案や具体的な提案をしていく努力をしていきたいと思っています。 ○ 政務調査費は必要ないのではないか。1000万円は削減になるのではないかな。 ○ 議会の経費を削減する事が必要。いくら減らすのか方向を示してほしい。 ○ 前に議員報酬の削減をしたが、7%では市民はわからない。10%、20%という単位でないと見えてこない。
要望・提言等	Q 通学・通勤前に除雪をして欲しい。融雪剤も少ししかまかない。きちんとした業者に頼んでほしい。 A 歩道の除雪は各町域ばらばらでやっている。市として統一してやる方向でいる。 ○ 具合が悪くなり、救急車で市民病院へ運ばれたが、接遇が悪い。 ○ 保育園に入所申し込みをしたが、豊里町に住んでいるのに、東和町の保育園へまわされた。近くに入園できるようにしてほしい。 ○ 豊里保育園を早く建て替えてほしい。 ○ クリーンセンターの事が新聞に載ったが、地元への説明がまだない。載せる前に地元へ説明してほしい。地域審議会にも話がない。 ○ 新しく高校ができるようだが、うまくバスを利用できるように、交通の便を考えてほしい。 ○ もっと働ける場所を考えてほしい。高速道路ができているのだから、その近くに会社を作れないか。

その他 特記事項	
-------------	--